



## 終業式で学ぶこと！

本日で1学期の学習が終了しました。終業式には、各学年の代表者に「光明学園通知表」を校長から手渡しました。

終業式等の式典は、大きな集団の場となりますので、学習場面としては、「個々の発達段階や特性に合わせづらい」「情報を受け止めづらい」「集中が持続しづらい」等の設定の難しさがあります。一方、校内のメンバーが一堂に会し、一体感を共有し、学園の一員である意識を培うなど、式典ならではの「学び」もあります。代表として、皆の前に立つ誇らしさ、皆に祝福される嬉しさなどを得られる貴重な場です。学期中にあったスポーツ大会での入賞者の賞状贈呈や各種検定の合格証授与なども行っていきます。

在学中にどの学園生も一度は皆の前で称えられる機会をもてるように、個性の発見と伸長に努めていきます。

## 御家庭で通知表を交えた学びの振り返りを！

持ち帰りました学習の記録をお子さんの前で読み上げていただき、今学期の手ごたえを分かち合ってください。学習場面を振り返り、「やり遂げた！」という達成感や「〇〇が分かった！」という自信を培えるように御支援ください。

## B部門の転入希望の体験生受け入れ中！

7月初旬から、本校B部門で中学生徒2名の方の体験入学を行っています。都内の区市町村教育委員会での転学相談を経て、健康改善のために本校B部門への転向を具体的に検討するための体験入学です。親元を離れての寄宿舎生活を実際に体験して、自分の意思として本校での教育を希望するか確かめます。集団生活、配膳・下膳、居室の掃除・身の回りの整理整頓、衣類の洗濯・乾燥、自習室での学習、生活ルールの遵守、朝の散歩、先輩後輩との交流……。

この体験を経て、都教育委員会との面談と判断の後、個々の転入の可否が決まります。今後も随時体験生を受け入れていきます。「温かく」そして「そっと」見守ってください。

## S：経過報告／医ケア専用車両が試運行中！

9月以降の都立肢体校18校での全校展開に先駆け、医療的ケアがあるために通学にスクールバス乗車が難しいお子さんのための「専用通学車両」の試運行が、都内3校（光明・永福・北）で実施されています。本校では、17日（火）～20日（金）までの4日間、運行しています。これに先立って前週に、専用通学車両の試乗と試走行を行いました。

試走行の結果、車中での健康確認等で看護師が自由に動ける空間の確保が大切であることがよく分り、1車両に学園生1名乗車での試運行とすることにしました。万一に備えての予備の吸引器や酸素ボンベも携行しています。

生徒・保護者の御協力を得て実施することのできた試運行の結果を良く分析して、9月からの本運行に備えていきます。夏季休業中に、本事業の実施本部である都教育庁の主導で、「本運行のシステム検討」に向けて「主治医・指導医」の協力も得ながら、さらに準備を進めていきます。

## 教職員の私物携帯での連絡は行うことができません！

全校保護者会及び同通信「光明の橋」でもお知らせしました通り、東京都教育委員会のガイドラインに基づき、教職員の私物携帯電話による児童・生徒と保護者との連絡は一切行うことはできない規則となっています。過去に担任していたお子さんや保護者、卒業生のアドレス等を登録していた場合についても同様ですので、教職員には今月中にすべて削除するように徹底致します。

8月1日以降は、学校の公用電話番号を用いた連絡手段に統一します。公務員としてのルールを遵守してまいります。どうぞ御理解ください。

## 赤木かん子先生の御紹介！

本校では、開校時より「読書活動の推進」とその基盤づくりとして「読書環境の整備」を進めています。新校舎完成時には、ガラス張りのライブラリーがオープンします。

今の時点から少しでも良い環境の中で、本・絵本にふれてほしいと考え、昨年度から校内予算での図書整備に加えて、ロータリークラブやライオンズクラブにも新刊書の寄贈をお願いして回っています。そうした図書の選書や図書コーナーの整備・ジャンル分け等には日本一の専門家に応援して頂いています。その先生は「赤木かん子先生」です。

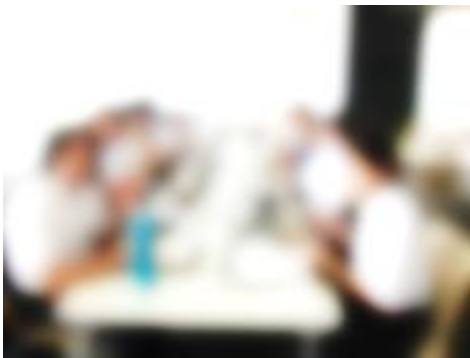
以前は「図書の探偵」として微かな記憶に残る思い出の本を探し当ててくれる名人として知られた方でした。現在は、全国の沈滞化している図書館を活性化する「図書館復活の専門家」として国内外を飛び回っています。

また、障害のあるお子さんにも分かりやすい「LLブック」も執筆されています。夏休み中には、教職員向けに「現代の子供たちの読書事情や読書活動と授業での図書活用」等について講演もしていただきます。

## B 部門 「日本科学未来館」 高等部 第1・2学年 校外学習

6月13日水曜日に、B部門高等部の1・2年生が合同でお台場にある日本科学未来館に校外学習に行きました。朝9時頃に出発し満員電車で揺られながら10時30分頃日本科学未来館に到着しました。日本科学未来館では、各自が教員と一緒に自由に館内の近未来的なブースや今日的課題の問題解決的なブースの見学や体験をそれぞれのペースに合わせて体験するとともに、巨大な地球型のモニターやアシモの歌と踊りの実

演を見て楽しみました。また、企画展では「名探偵コナン科学捜査展～真実への推理（アブダクション）～」で科学捜査のシミュレーションをしました。お昼は、7階の展望レストランで、ハンバーグや竜田揚げ丼等をみんなで楽しく食べました。お土産選びでは、それぞれ思い思いのお土産を選びました。1・2年生合同の校外学習では、両学年が交流を深められる良い機会になりました。（B部門 高等部 川口尚人）



## S 部門 「藤野芸術の家移動教室」 高等部 第1学年

7月4日（水）～7月6日（金）の2泊3日で神奈川県藤野芸術の家に行って、工房体験や野外調理をしてきました。

上の写真は、野外料理場から宿舎をバックにした集合写真です。みんなで事前学習として作った看板（高1ではフォトジェニックボードと呼んでいます）と一緒に撮影しました。

下の3枚の写真は、野外調理の様子です。大量の野菜をみんなで切りました。野外調理は、雨が降るといふ予報の中実施しましたが、活動中はしっかりと晴れて、予定通りみんなでカレーライスを作ることができました。切った野菜や肉を鍋に入れ、かまどで薪に火を起こして作る、普段はなかなかできない調理方法でのカレー作りにみんな大興奮でした。

工房体験では、ガラスを砂で削って模様をつけるサンドブラストや素焼きの皿への絵付け体験をし、自分の好きな模様になるようにシールを貼ったり絵の具で色を塗ったりして世界で一つしかないオリジナル作品を作りました。

移動教室の様子は、光明学園のツイッターでもたくさんの写真とともに紹介されております。ぜひそちらでも生徒たちの様子をご覧ください。

（S部門  
高等部教諭  
小田桐 匠）

## S部門

## 「水泳学習」

## 中学部 第1～3学年

思いのほか早かった梅雨明け直後、猛暑の前の絶好のタイミングでプールに入れました。浮き具を使って泳いだり、教職員に身体の一部を支えられて伸ばしたりしました。水温が冷たいとなかなか身体が伸びませんが、この日の水温は快適！水の力を借りて緩やかに身体を伸ばしたり、浮力を利用して立位をとったりしました。

それぞれに泳いだり、リラクゼーションしたあとには、全員で一斉に同じ方向に動き「流れるプール」を作って楽しめます。

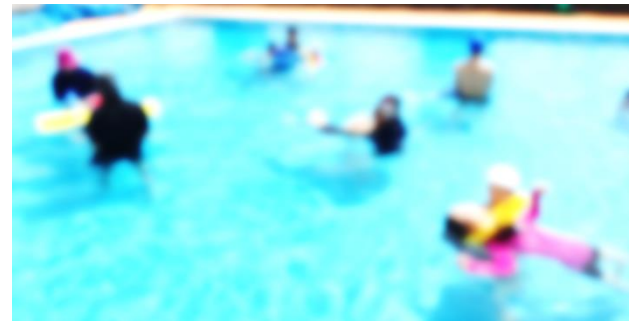
↓ 様々な浮き具を使っています →



「今日プールあるかな〜？」と、朝からプールバッグをかけて登校してくる姿は笑顔が弾けています。プール後も心地よい疲れで、気持ちよさそうな表情の生徒達でした。

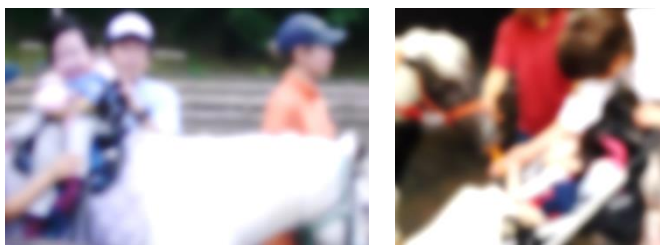
(S 中学部主幹教諭 伊丹真紀)

この間を一人で  
進みます↓



## S部門 「オリンピックセンター移動教室」小学部 第5・6学年

6月21日(木)～22日(金)に、S部門小学部5・6年生で、移動教室に行きました。残念ながら行けなかった児童もいましたが、事前学習を積み重ね、ポニー乗り、人参やり、お布団で「寝る」、お風呂等の練習を、皆で行って来ました。



直前まであった天気心配も、当日は恵まれて、無事にポニー公園へ。ポニーと触れ合い、落ち着いて楽しく乗ることができました。人参やりも、顔の近くまできたポニーの迫力にもめげずに、人参をあげました。ポニーに乗らない児童は、ブラッシングをさせてもらいました。

オリンピックセンターについては、皆との楽しい食事。入浴は友達と一緒に、身体を洗い、髪の毛を洗い、最後は大きなお風呂にザブーン。脱衣所に行き、清拭でピカピカになった人もいました。夜レクは、素敵なダンスと、カホンという楽器のコラボを見てうっとりしたら、魔法の絨毯に乗り、夢の世界へ…。初めての宿泊に挑戦した児童もいましたが、友達との楽しい時間の後で、ぐっすり眠ることができました。



初めてのことづくしの移動教室、それぞれのペースで、友達との楽しい時間を過ごすことができました。(S部門 小学部教諭 東)